

# しおじり

平成25年10月15日

No. 187

9月定例会号

# 市議会だより



コスモス (片丘)

発行 塩尻市議会

〒399-0786

長野県塩尻市大門七番町3番3号

電話 (0263) 52-0280 FAX (0263) 52-3969

URL <http://www.city.shiojiri.nagano.jp>

Eメール [gikai@po.city.shiojiri.nagano.jp](mailto:gikai@po.city.shiojiri.nagano.jp)

編集 塩尻市議会基本条例推進委員会  
広報部会

## もくじ

9月定例会トピックス	2
委員会の焦点	3
一般質問の要旨	4~9
平成24年度決算概要	10
提出された議案及び議決結果	11
市民の声・議会あれこれ ほか	12

# 議会トピックス

## ▼平成24年度決算認定についてすべて認定

## ▼市長、副市長、教育長の給与、職員の管理職手当10%、議員報酬5%削減案を可決

## ▼市民等からの請願・陳情6件のうち、3件を採択、1件を一部採択、2件を不採択

# 9月定例会

9月2日  
～  
9月26日

### 9月定例会概要

9月定例会では、平成24年度一般会計、特別会計についての決算案件12件、条例案件6件、事件案件9件を含む市長提出議案48件と、市民等からの請願4件、陳情2件、議員提出議案6件について審査を行いました。

**議案第1号 平成24年度塩尻市一般会計歳入歳出決算認定**  
歳入決算額が、265億8千597万円余、歳出決算額が、261億5千801万円余となった。歳入では、景気の影響等により、法人市民税をはじめとした市税が前年度に対して減額となったほか、普通交付税が減額となるなど、全体で前年度対比3.7%の減となった。歳出では、義務的経費のうち、扶助費及び公債費が増額となったが、人件費、普通建設事業費が減額となったことなどにより、全体で前年度対比2.1%の減となった。

**議案第13号 塩尻市介護予防交流施設条例**  
地域住民が主体的に介護予防に取り組み、高齢者を支える地域づくりを推進するため、塩尻市介護予防交流施設を桧敷区と本山区に設置することに伴い、交流施設の設置、管

理、指定管理者が行う業務等について規定するもの。

**議案第28号 塩尻市特別職の職員等の給与に関する条例及び塩尻市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例**  
**議案第29号 塩尻市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

市長、副市長及び教育長の給料月額と、一般職の職員の管理職手当を平成25年10月から平成26年3月まで10%減額することに伴い、必要な改正をするもの。

**議案第1号 塩尻市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例**  
平成25年10月から平成26年3月までの間に支給する議長、副議長及び議員の議員報酬の月額を5%減額するもの。

**議案第2号 塩尻市総合計画**



本会議での採決の様子



第四次総合計画 計画書

特別委員会の設置について

第五次塩尻市総合計画の策定に関する事項を調査及び審査するため、塩尻市総合計画特別委員会を設置するもの。委員の定数は22名であり、議員全員が所属する。

**議案第6号 新県立大学基本構想の見直しを求める意見書**

「長野県に対し新県立大学基本構想の見直しを求める請願」を受け、福祉教育委員会の審査では意見書を提出しないものとされたが、本会議で議員提出議案として提出され、可決された。既存の私学と競合する学科を持つ新県立大学の構想を見直すよう県に求めるもの。

## 9月定例会 賛否が分かれた議案等の採決結果

番号	議案名	議員名																					
		宮田伸子	横沢英一	西條富雄	青木博文	務台昭	金子勝寿	山口恵子	牧野直樹	古畑秀夫	金田興一	永井泰仁	森川雄三	青柳充茂	中原巳年男	鈴木明子	中村努	丸山寿子	柴田博	塩原政治	永田公由	中原輝明	
議案28号	塩尻市特別職の職員等の給与に関する条例及び塩尻市教育委員会委員長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案29号	塩尻市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願4号	憲法96条の発議要件緩和に反対する請願	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議会1号	塩尻市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会3号	地方税財源の充実確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会6号	新県立大学基本構想の見直しを求める意見書	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	○

・賛成は○、反対は× ・議長は表決に加わらないため、21人の議員で採決が行われました。

# 委員会の焦点

～委員会審査報告から～

## 塩尻市駅前広場駐車場の 利用台数増加 経済建設委員会

経済建設委員会に付託された議案は、決算案件6件、条例案件2件、事件案件4件、予算案件2件で、慎重審査の結果、いずれも原案のとおり認定及び可決、採択すべきものと決しました。

平成24年度一般会

計決算では、塩尻市駅前広場駐車場は、広場改修工事の影響により、使用収益が減少しましたが、利用台数は増加しました。駐車能力台数は、自家用車整理場47台、バス整理場10台、タクシー駐車場18台で、延べ利用台数は7万4千415台で、前年度対比2.3%増となりました。1日当たり約204台、前年度対比6台の増とな

ったとの説明を受けました。また、平沢地区街なみ環境整備事業実施設計の業務委託料1千995万円、防災コミュニケーション施設実施設計業務委託料1千92万円など報告を受け、認定すべきものとしました。平成25年度補正予算では、住宅リフォーム補助金1千万円について可決すべきものと決しました。



塩尻駅前駐車場

## 市民交流センター開設3周年 を迎え200万人突破へ 福祉教育委員会

福祉教育委員会に付託された議案は、平成24年度塩尻市一般会計及び3つの特別会計の決算、条例案件2件、25年度一般会計補正予算など予算案件2件の議案及び請願3件、陳情1件について、慎重審査の結果、それぞ



若者からお年寄りまで集いにぎわう  
市民交流センター

れ認定・可決・採択・一部採択すべきものと決しました。DV対策支援事業の相談件数が昨年より増えているが、相談員が不足であれば、市費で配置することができるとの質問に、現在は担当係長も含め対応しており、来年度以降は予算編成の中で検討したいと答弁がありました。

市民交流センターの固定経費はいくらかとの質問に、1億円程との答弁がありました。塩尻市住宅新築資金等貸付事業特別会計は、貸付金、長期債ともに償還が完了したため、平成24年度をもって廃止されたとの説明を受けました。35人以下学級の早期実現と教職員定員増を求める意見書他1件の意見書を国等へ提出すべきものと決しました。

## 市庁舎耐震化大規模改修 工事請負契約を可決 総務環境委員会

総務環境委員会に付託された議案は、平成24年度一般会計歳入歳出決算認定の内、歳入全般と歳出のうち総務部、協働企画部、市民環境事業部等が所管する部分と、国民健康保険事業等3つの特別会計、特別職・一般職

員の給与に関する条例案件2件、榑川診療所の指定管理者の指定等2件、25年度一般会計補正予算など4件、庁舎耐震・大規模改修に関する契約案件3件等、いずれも原案のとおり認定及び可決すべきものと決しました。



庁舎の耐震化・大規模改修工事

9千万円余の黒字となりました。本市の財政状況は市税と地方交付税は減額になったものの、普通建設事業費の減額や、より経費の節減に努めたこと等により、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度より2.4%悪化したものの、自主財源比率は2.8%上昇しました。今後も慎重な財政運営が求められます。

# 市政を問う!!

質問者

- 古畑 秀夫
- 永井 泰仁
- 金田 興一
- 山口 恵子
- 柴田 博
- 鈴木 明子
- 中村 努
- 金子 勝寿
- 宮田 伸子

(質問順)

※本文は質問者自身の原稿によるものです

## 一般質問の要旨

### 林業の活性化を目指して



◆松くい虫防除の強化を

**問** 松本地域と本市の被害状況と対策は。(古畑)

**答** 松本地域は過去最高の被害量となり、大変深刻になっている。本市は5月に洗馬地区で被害を確認し、伐倒・薬剤処理により駆除した。監視体制を強化し、引き続き定期的なパトロールで早期発見、早期駆除に努める。

◆信州Fパワープロジェクトの進捗状況は

**問** 現在の進捗状況と着工期について。(金子)

**答** 事業者が開発行為許可申請を8月中旬に県へ提出した。許可が9月下旬以降に予定さ



信州Fパワープロジェクト建設予定地

### 安心で安全なまちづくり



◆市道西条線と県道交差点の改良は

**問** 市道南側の土地取得交渉が長年進まず、信号機の設置基準を満たさないため点滅信号で対応している。大門二番町側の市道60メートルほどに



松くい虫の薫蒸処理した箇所

れており、着工期については、土地の賃貸借契約、工事に関する地元調整等の手続きを済ませた後の10月から11月頃になる見込み。

◆木曾漆器普及拡大事業

**問** 事業者の購入金額の2分の1が補助されるが、現在の利用状況は。(宮田)

**答** 4件で78万円余の申請。

は歩道も無く、通学路として利用されており、朝晩の混雑時には大変危険な状態であるので早急な改善を。(金田)

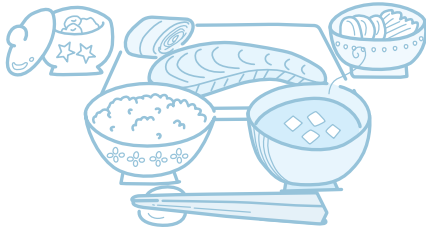
◆高原油りの渋滞緩和策は

**問** 渋滞時は国道19号大門七区信号機から消防署の付近まで車がつながり、大変不便で生活道路に抜ける車も多く危険。九里巾交差点が改良されれば、交通量は更に増えるが、対策は。(金田)

**答** 九里巾交差点の右折レーン設置に伴い、高原油りへの車両増加が予想され、暫定的であるが、取得可能な用地に



大門地区の点滅信号



渋滞する高原通り

避難所を設置していきたい。西側道路への車両流入による交通事故の不安や危険を防止するために、通り抜け目的の車両に進入を遠慮してもらおう案内板の設置を適地を見ながら実施していく。

◆**広丘地区のまちづくり**

**問** 広丘支所の建設場所と広丘駅東口南側広場のパーク＆ライド整備計画は。(永井)

**答** 既存の広丘支所敷地等、公共用地を活用した施設整備がふさわしく、現支所東側の土地2力所の不動産鑑定も実施済み。駅東口南側用地は、本年度測量設計、平成26年度に駐車場と駐輪場の拡張整備に着手する。財源は国の補助金や起債等を予定している。

◆**線引き制度の未来像は**

**問** 市にとって、この制度は有益か。見直すべき時期が来るか。(古畑)

◆**自転車専用通行帯の設置**

**問** 今後の道路整備の際、設置する考えはあるか。(宮田)

**答** 道路設計の際に検討する。

◆**地域振興バスについて**

**問** 利用状況とダイヤ改正時期は。(古畑)

**答** 平成23年度から増加傾向に転じた。来年4月小規模なダイヤ改正を考えている。

◆**茨沢団地跡地分譲について**

**問** 造成計画は売却単価や区画面積が適当か。(中村)

**答** 当初24区画を26区画とし、開発許可基準である1区画300㎡以上とした。売却単価は坪単価10万円程度と低廉で購入しやすい設定とした。

◆**功罪あわせ持つ制度であるので、メリットを生かしつつ課題解決に向けた規制緩和を研究する。**

**問** 功罪あわせ持つ制度であるので、メリットを生かしつつ課題解決に向けた規制緩和を研究する。(中村)



広丘支所



分譲予定の市営茨沢団地跡

◆**介護支援ボランティア制度**

**問** 活動に対して付与されるポイントを保険料に充当できる制度を導入しては。(宮田)

**答** 第6次介護保険事業計画策定の中で検討する。

◆**発達障がい児・者への支援**

**問** 県の行うサポーター養成講座を推進しては。(宮田)

**答** PRしていく。

**問** サポーターのいるお店用ステッカーを作っては。(宮田)

**答** 商店の負担が大きいため、認知症事業の次に取り組み。お出かけ用ワッペンを普及させる考えは。(宮田)

**問** 子どもたちが地域社会に

## 誰もが暮らし易い塩尻市へ

◆**介護支援ボランティア制度**

**問** 活動に対して付与されるポイントを保険料に充当できる制度を導入しては。(宮田)

**答** 第6次介護保険事業計画策定の中で検討する。

◆**発達障がい児・者への支援**

**問** 県の行うサポーター養成講座を推進しては。(宮田)

**答** PRしていく。

**問** サポーターのいるお店用ステッカーを作っては。(宮田)

**答** 商店の負担が大きいため、認知症事業の次に取り組み。お出かけ用ワッペンを普及させる考えは。(宮田)

**問** 市長は「平均寿命日本一」を目指すとしているが医療費高騰で国保税の値上げなどもあり、市民の健康づくりは各課ごとではなく、全庁的な取り組みが必要では。(古畑)

**答** 男性は全国4位であり、1位を目指すことは不可能ではないと考える。組織、体制

◆**健康で長生きするために**

**問** 県でも取り組んでいる外食ヘルシーメニューを出してくれる協力店を市内につくってはどうか。(古畑)

**答** 市としても「健やかメニュー」として提起しているもので、今後進めていきたい。

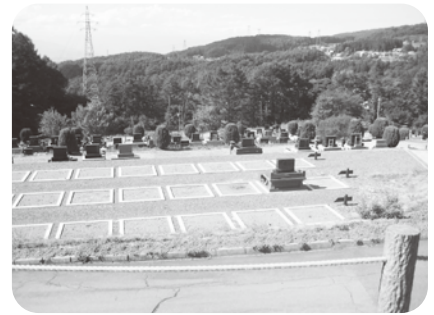
◆**障がいをもつ児童の職業体験の場を作って。(宮田)**

**問** 障がいをもつ児童の職業体験の場を作って。(宮田)

**答** 事業者と共に考えていく。

◆**出で活動するのに必要と考え、検討する。**





東山霊園

# 災害に 強いまちを つくる

## ◆消防体制の強化を

**問** 市内に高層ビルが増加しているが消火活動に必要な、はしご車の整備計画は。

**答** 松本広域消防局において (山口)

などについては、今後議論を重ねながら考えていきたい。

## ◆霊園・お墓の考え方は

**問** 近年、家族の形やライフスタイルの多様化によりお墓をどうするか継承者の問題が増えているが対策は。(山口)

**答** お墓に対し継承を必要としない合葬式墳墓の整備が広まり県内では5市が運営している。今後調査検討したい。

本年度塩尻消防署に長さ25mのはしご車が配備される。

## ◆要援護者の支援強化を

**問** 支援を必要とする高齢者や障がい者は、過去の災害において7〜8割が近隣住民に救出されている。地域では把握が難しいが対策は。(山口)

**答** 災害時に自力で避難が困難な方の名簿を作成し、同意を得た要援護者については地域に名簿を提供し、支援や安否確認等行えるよう体制を整備する。

**問** 個人情報扱いについて配慮が必要では。(山口)

**答** 個人情報保護に関しては取り扱いについての協定を締結していく。

## ◆子どもを守る安心の家

**問** 通学路に安心の家をもっと増やしてほしい。(永井)

**答** この事業は自主防犯の見



子どもを守る安心の家



本年度ははしご車が配備される予定の塩尻消防署

# 安心な 子育ての サポートを

**◆通学路の安全対策は**  
**問** 横断歩道やグリーンベルトなどの設置が困難な所は地元と相談して対応されたい。(古畑)

地からボランティア活動で成り立ち、小学校及びPTAが主体となり、事業に理解のある民家や商店等に協力を求め警察署長、地区防犯協会長、学校長、PTA会長等の連名で委嘱し、看板等の表示は、事業主体の警察が用意する形で、安心の家の指定拡大は可能。

至る事件が各地でおき、事実の隠蔽などが起きている。学校において、人権侵害であり暴力であるいじめから、子どもが命が守られ、安心して過ごせる場であるよう取り組むことが教育行政に求められていると思うが、市の取り組み、考えは。(鈴木)

**答** どの学校、どの教室にも起こりうることで、いじめを行うことも見逃すこともあってはならない。早期対応のため、サインを見逃さず、教職員チーム体制での対応、研究会、情報交換なども行っている。必要に応じ、教育関係支援チームで対応にあたり、見落としや隠蔽のない解決へ体制、機能を高めていきたい。

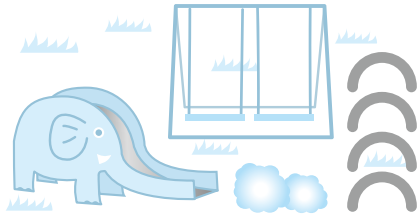
## ◆義務教育の充実を

**問** すべての学校で一貫教育に取り組み考えは。(宮田)



安全対策が求められる通学路

**◆教育問題について**  
**問** 学校でのいじめで自殺に



市民スケート大会のようす

**答** 小中学校連携の強化と、一貫教育の研究を進める。

**問** 「土曜日学校」を開催し  
てはどうか。(宮田)

**答** 策定中の市教育振興基本  
計画の中で検討する。

**問** 教育委員の増員と公募に  
ついての考えは。(宮田)

**答** 国の動向を見て検討する。

**問** 教育振興審議会の事務局  
説明時間を資料の事前配布な  
どにより削減させ、審議時間  
を多くとる工夫を。(宮田)

**答** そのように進めていく。

**◆スケートの振興について**

**問** スケート施設の利用料金  
補助の考えはあるか。(宮田)

**答** 他市をみて検討する。

**◆保育所運営について**

**問** 児童福祉法等の保育基準  
と保護者のニーズが合致しな  
い。入所相談等、保護者に寄  
り添った姿勢で解決策を見出



定数減の吉田原保育園

す努力をすべきでは。(中村)

**答** 保育園等で多くの相談を  
いただいている。保護者の希  
望と法や制度の意図すること  
が乖離している実態を把握し  
た上で対応しない限り、理解  
協力は得られないので、十分  
配慮をしたい。

**◆吉田原保育園の定員**

**問** 平成22年、社会福祉法人  
立の保育園参入の際、改築予  
定の吉田原保育園の定員60名  
の定員計画に多くの異論があ  
り、問題は棚上げされたはず  
だ。平成27年の定員計画はど  
のような検討をし、元通りの  
60名となったのか。(中村)

**答** 吉田地区の年少人口は平  
成27年度以降は大幅に減少に  
転じ、吉田地区2園で保育需  
要に応えられる計画だ。



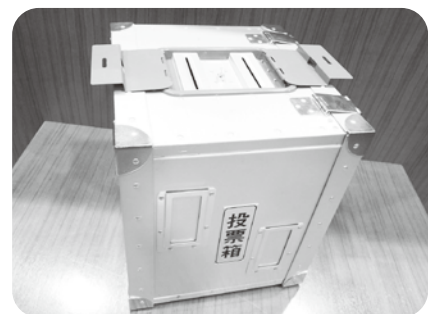
成人式でも選挙啓発が行われる

# 協働の まちづくりを 進める

**◆若者の投票率向上を**

**問** 7月の参議院選挙におい  
て20代30代の投票率向上のた  
めの取り組みは。(金子)

**答** 選挙中の啓発として、明  
るい選挙推進協議会による駅  
前や大型店舗前での投票呼び  
かけを行っている。7月の参  
議院選挙では、Jリーグ松本  
山雅FCのホームゲームにお  
いて、他市選管と協力してア  
ルウィン入場者への投票呼び  
かけを行った。また、中小学  
校、高校の児童・生徒会役員  
選挙の際には、実物の投票箱  
や記載台を貸し出し、将来的  
に選挙を身近に感じてもらう



投票箱

取り組みを進めている。

**問** 先の参議院選挙の塩尻市  
年代別投票率は。(金子)

**答** 全体の投票率が54.6%。70  
代以上56.2%、60代66.4%、50代  
62.4%、40代52.9%、30代45.9%、  
20代33.7%である。

**問** 期日前投票所をシヨッピ  
ングセンターなどへ設置でき  
ないか。(金子)

**答** 現在3カ所の施設に設置  
しているが、投票しやすい環  
境づくりを研究していく。

**問** 教育界出身の選挙管理委  
員長として、小・中学校での  
主権者教育の必要性をどのよ  
うに考えているか。(金子)

**答** 主権者教育は必要と考え  
ている。子どもたちには、選  
挙の意義や重要性を理解し、  
社会の一員であり主権者であ  
るという自覚を早く持つてほ  
しい。良識ある有権者として



の必要な能力と態度そして意欲を養い身に付けてほしい。

◆市民と街づくりを

問 市民生活を支援するために行政が地域に出向き直接講座や教室を開催することは有効だ。実施状況は。(山口)

答 介護や健康関係の講座が多く全体では64テーマ、延べ313回開催している。

問 教育委員会として信頼関係を深めるために教育長出前トークの考えは。(山口)

答 要請があれば積極的に出向きメッセージを伝えていきたい。

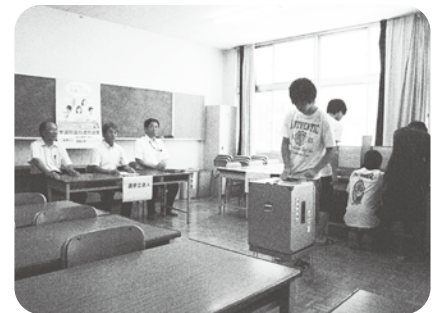
問 市民がテーマや課題など選択しやすいように内容を公表する考えは。(山口)

答 今後検討したい。

◆高校生議会について  
問 高校生が公益的の事業を提案し、高校生が投票で決める



認知症サポーター養成講座



高校で行われている模擬投票のようす

よな取り組みは。(中村)

答 政治や民主主義の学習を深めた段階で、市政や議会への関心を深め、自分たちが議論した事業が実現する事は効果がある。市内3校と実施の可能性を含め検討する。

# 給与削減 問題について 議論

◆地方公務員の給料削減

問 議員全員協議会で提案された、特別職、管理職、議員の報酬削減は当然であるが、10%削減とした論拠は何か。地方公務員とは、一般職が主と解釈するのが普通であり、身分が保障され安定している一般職543人に1%でも協力依頼するのが筋ではないか。特

別職3人の月額平均報酬は約77万1千円で10%なら、議員の月額平均報酬約35万9千円を比例計算すると約5%になり、議員の10%カットは厳しい。費用負担は所得に応じた負担が原則だと思うが、市長の考えは。(永井)

答 削減率を10%にした論拠は無い、政治的に判断した。これまで行政改革により経費削減に努めているので、一般職の給料減額は見送りとした。議員の月額報酬削減については、議会が自ら提案するのであれば、議会にお任せする。

◆3月までの給与減額は  
問 国の地方公務員給与減額要請について、市長は「景気回復対策にも逆行する、すでに職員削減、経費削減で国の求めている以上の成果を上げている」と、一般職員の給与

削減は行わないとの道理ある対応を示しているが、管理職手当、特別職給与は10%削減としている。これは、矛盾した対応ではないか。(鈴木)

答 特別職、管理職手当については市民感情に配慮し引き下げることにした。地域経済活性化のために使っていく。

◆議員報酬の削減は議員で  
問 行政改革により賃金の切り下げや退職金が減額となっている。職員の生活設計や地域経済に与える影響等を考えると、一般職の管理職手当減額のみは良い決断であったと思うが、議員報酬の削減は議員の判断にまかせるべきと思うが市長の考えは。(古畑)



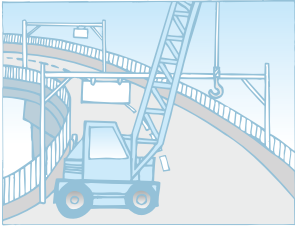
国の地方公務員給与減額について検討

答 議会として決めていただくなら、それを尊重したい。



議員提案で議員報酬の削減を決定





改修工事中の中央スポーツ公園サッカー場

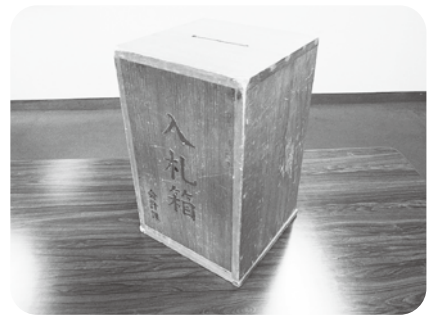
# 市長の政治姿勢を問う

## ◆集团的自衛権問題について

**問** 安倍政権は、アメリカの海外での戦争に自衛隊がいっしょに参加できるよう、憲法解釈を変更して集团的自衛権行使に向けた動きを加速している。このことについての市長の考えはどうか。(柴田)

**答** 日本が過去に侵略戦争を起こしてしまったという事実が消すことのできない汚点である。また、政府が憲法解釈をその都度変えるということは認められないと考える。

**◆サッカー場改修工事の入札**  
**問** 市が行ったサッカー場改修工事の入札で、外部からの



入札箱

指摘で、市が落札決定を取消していたとの報道があった。何があったのか。(柴田)

**答** 落札候補者の審査時に、兼務できない専任技術者の兼務を見落としたものである。今後は誤りのない庁内相互チェック体制の確立に努めたい。

**◆公契約条例が必要では**  
**問** 4月から公共工事の設計労務単価が引上げられたが対応はどうか。引上げられた単価が個々の労働者まで届いていることを確認しているか。公契約条例で規定することが必要ではないか。(柴田)

**答** 該当する工事は所要の対応をしている。個々の労働者まで届いているかどうかは確認していない。公契約条例については今後検討したい。



大豆の播種(種まき)作業のようす

## ◆元氣臨時交付金について

**問** 国の補正予算に基づいて交付される元氣臨時交付金の額はどの位か。また、交付金を活用することによって、支出を予定していた一般財源分を他の事業や福祉サービスなどの財源に活用できることになるかどうか。(柴田)

**答** 5月下旬に1億3千800万円余の交付限度額の通知が来ている。浮いた財源を新たな事業に充てることは現時点では考えていない。

**◆市長3期目、3年間の振り返りは**

**問** 3期目も残すところ1年間、現時点の自己評価を聞きたい。(金田)

**答** 特に、教育再生、農業再生を重要テーマに、30人規模学級の中学校への拡大、こども未来塾の開講、農業公社の



消費税増税の影響は

立ち上げ、子育て支援策の拡充、森林の持つ多面的機能を活用し持続可能な環境づくりを図り、林業再生等の施策を推進し未来への足掛かりを築いてきたものと自負している。

## ◆市長の政治姿勢

**問** 消費税増税の動きの一方で、所得は増えず、社会保障などで、増税の根拠も崩れ、来年4月の増税はすべきでないとの世論が広がっているが市長の考えは。(鈴木)

**答** 税率引き上げが、安定した社会保障制度の維持、確立に資することを期待する。判断にあたっては、経済状況の好転が前提で、景気に水を差すものであってはならない。

# 「塩尻市の財政状況」

(平成24年度  
塩尻市決算説明資料より)

**塩尻市の起債残高** = 「塩尻市の借金の総額。市民一人当たり約89万円」

(単位：百万円)

区分	H22	H23	H24
塩尻市	64,811	61,152	60,798

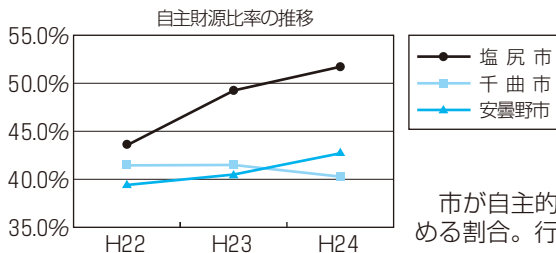
市の一般会計や介護保険事業などの特別会計、水道事業などの公営企業会計などすべての会計を含めた借金の総額。

類似団体	H25.3末人口	備考
塩尻市	68,073人	H17.4.1合併
千曲市	62,581人	H15.9.1合併
安曇野市	99,262人	H17.10.1合併

塩尻市の財政状況をわかりやすくするため、4つの指標について県内の類似団体の数値とあわせて掲載しています。

類似団体＝国（総務省）が人口及び産業別就業人口の構成比によって分類したもので、県内では千曲市と安曇野市の2市が、塩尻市と同じ分類です。

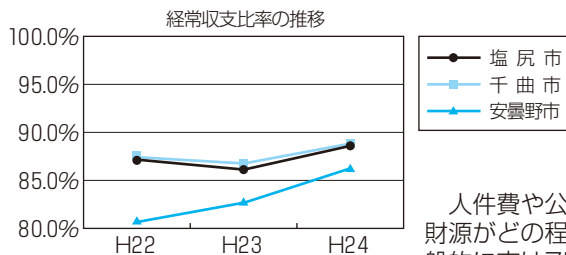
**自主財源比率** = 「収入源を、国や県に頼っていない割合」



区分	H22	H23	H24
塩尻市	43.6	49.1	51.9
千曲市	41.5	41.6	40.3
安曇野市	39.4	40.4	42.9

市が自主的に収入し得る財源（地方税・使用料・手数料・財産収入等）の歳入総額に占める割合。行政活動の自主性と安定性を確保し得るかどうかの尺度。

**経常収支比率** = 「数値が少ないほうが、ゆとりがある」



区分	H22	H23	H24
塩尻市	87.1	86.1	88.5
千曲市	87.4	86.9	88.6
安曇野市	80.9	82.7	86.3

人件費や公債費等の義務的性格の経常経費に、地方税、地方交付税などの経常一般財源がどの程度充当されているかを見ることで、財政の弾力性が判断できる指標。一般的に市は75%程度が妥当とされている。

**積立金残高** = 「いざという時のための積立金」

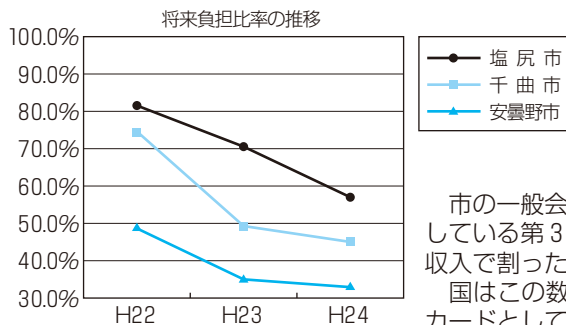
(単位：百万円)

区分	H22	H23	H24
塩尻市	4,658	5,192	5,736
千曲市	6,829	8,466	9,807
安曇野市	13,967	15,699	14,911

将来の財政需要や不測の事態に備えるために積み立てているもの。塩尻市は県内類似団体の中で市民一人当たりの積立金残高は最も少ない額となっている。



**将来負担比率** = 「市の年収に対する借金残高の割合」



区分	H22	H23	H24
塩尻市	81.5	70.7	57.1
千曲市	74.8	49.3	45.1
安曇野市	49.0	35.0	33.0

市の一般会計等の地方債（借金）残高のほか、水道事業などの公営企業、市が出資している第3セクター等に対する債務を含めた市の実質的な債務を市の標準的な年間収入で割ったもの。

国はこの数値が、350%（借金残高が標準年収の3.5倍の額）を超えるとイエローカードとしています。

# 9月定例会に提出された議案及び議決結果

## 市長提出議案（48件）

番号	件名	採決結果		議決結果	番号	件名	採決結果		議決結果
		賛成	反対				賛成	反対	
議案1号	平成24年度塩尻市一般会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	25号	平成25年度塩尻市国民健康保険榑川診療所事業特別会計補正予算（第1号）	21	0	原案可決
2号	平成24年度塩尻市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	26号	平成25年度塩尻市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	21	0	原案可決
3号	平成24年度塩尻市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	27号	平成25年度塩尻市水道事業会計補正予算（第1号）	21	0	原案可決
4号	平成24年度塩尻市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	28号	塩尻市特別職の職員等の給与に関する条例及び塩尻市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	19	2	原案可決
5号	平成24年度塩尻市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	29号	塩尻市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	19	2	原案可決
6号	平成24年度塩尻市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	30号	塩尻市庁舎耐震化・大規模改修工事（建築主体工事）請負契約の締結について	21	0	原案可決
7号	平成24年度塩尻市国民健康保険榑川診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	31号	塩尻市庁舎耐震化・大規模改修工事（機械設備工事）請負契約の締結について	21	0	原案可決
8号	平成24年度塩尻市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	21	0	認 定	32号	塩尻市庁舎耐震化・大規模改修工事（電気設備工事）請負契約の締結について	21	0	原案可決
9号	平成24年度塩尻市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	21	0	原案可決及び認定	33号	（仮称）吉田西地区防災コミュニティ施設建築主体工事請負契約の締結について	21	0	原案可決
10号	平成24年度塩尻市下水道事業会計剰余金の処分及び資本金の額の減少並びに決算認定について	21	0	原案可決及び認定	報告1号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	-	-	報告受理
11号	平成24年度塩尻市農業集落排水事業会計決算認定について	21	0	認 定	2号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	-	-	報告受理
12号	平成24年度塩尻市駐車場事業会計決算認定について	21	0	認 定	3号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	-	-	報告受理
13号	塩尻市介護予防交流施設条例	21	0	原案可決	4号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	-	-	報告受理
14号	塩尻市子ども・子育て会議条例	21	0	原案可決	5号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	-	-	報告受理
15号	塩尻市宗賀新農業構造改善事業自然環境活用施設条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決	6号	健全化判断比率について	-	-	報告受理
16号	塩尻市農村公園条例の一部を改正する条例	21	0	原案可決	7号	資金不足比率について	-	-	報告受理
17号	字の区域の廃止について	21	0	原案可決	8号	債権の放棄について	-	-	報告受理
18号	塩尻市国民健康保険榑川診療所の指定管理者の指定について	21	0	原案可決	9号	債権の放棄について	-	-	報告受理
19号	塩尻市奈良井宿駐車場の指定管理者の指定について	21	0	原案可決	10号	平成24年度及び平成25年度株式会社信州ファームの経営状況を説明する書類の提出について	-	-	報告受理
20号	中央本線みどり湖駅構内第1上西条ご線橋外3橋補修及び耐震補強工事委託に関する施行協定の変更について	21	0	原案可決	11号	平成24年度塩尻市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	-	-	報告受理
21号	市道路線の認定について	21	0	原案可決	12号	平成24年度一般財団法人塩尻市文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について	-	-	報告受理
22号	平成25年度塩尻市一般会計補正予算（第2号）	21	0	原案可決	13号	平成24年度一般財団法人塩尻市木曾地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類の提出について	-	-	報告受理
23号	平成25年度塩尻市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	21	0	原案可決	14号	平成24年度一般財団法人塩尻市振興公社の経営状況を説明する書類の提出について	-	-	報告受理
24号	平成25年度塩尻市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	21	0	原案可決	15号	平成24年度一般社団法人塩尻市農業公社の経営状況を説明する書類の提出について	-	-	報告受理

## 議員提出議案（6件）

番号	件名	採決結果		議決結果
		賛成	反対	
議会 1号	塩尻市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	19	2	可 決
2号	塩尻市総合計画特別委員会の設置について	21	0	可 決
3号	地方税財源の充実確保を求める意見書	19	2	可 決
4号	35人以下学級の早期実現と教職員定数増を求める意見書	21	0	可 決
5号	私立高校への公費助成に関する意見書	21	0	可 決
6号	新県立大学基本構想の見直しを求める意見書	13	8	可 決

## 請願・陳情処理状況（請願4件・陳情2件）

番号	件名	採決結果		採 扱 結果
		賛成	反対	
請願 1号	35人以下学級の早期実現と教職員定数増を求める意見書提出に関する請願	21	0	採 扱
2号	長野県に対し新県立大学基本構想の見直しを求める請願	21	0	採 扱
3号	平出マレットゴルフ場運営に関する補助のお願い	21	0	一部採扱
4号	憲法第96条の発議要件緩和に反対する請願	9	12	不 採 扱
陳情 1号	私立高校に対する大幅公費助成を願う陳情	(福祉教育委員会)		採 扱
2号	集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する陳情	(総務環境委員会)		不 採 扱

第57号「環・きょうニュース」に、「もえるごみが近年増加している」という記事が載っていました。今から約10年前、ごみ処理について、3Rあるいは4Rということがさかんに叫ばれ、分別を徹底することによってごみも資源に変わるというキャンペーンが行われました。



吉田 享さん  
ももせ とおる 百瀬

現在当市では紙袋にバラの古紙を入れたの収集、プラスチック専用袋を設けて毎週収集、さらにはせん定木や葉を収集して活用するなどの減量対策が取られています。私はこのやり方を大いに評価したいと思います。しかし市の方でどんなに立派な施策を考えてくても市民一人ひとりの努力がなければ成果は上がりません。ごみ処理の問題は避けて通れません。その反面取り組み方によっては効果は大きいので重要施策に据えての取り組みをお願いします。

### 市民の声

特定非営利活動法人グループHIYOKOという団体で事務局長をしております。「情報技術を活用し、地域の誰もが活き活きと暮らせる社会をつくること」を目標に、

### 大門商店街の活性化



大門 道代さん  
みやの みちよ 宮野

活動を始めてから10年が経ちました。現在は、塩尻市市民交流センター『えんぱーく』を拠点として、パソコン講習や情報発信のお手伝いをしながら、地域に密着した活動を行っています。

えんぱーくでは、日々さまざまなイベントが企画され、多くの皆さんが来館しています。連絡通路で結ばれたウイングロードビルには、「ごども広場」があり、たくさんの親子連れで賑わっています。その反面、えんぱーく周辺の商店街に人の動きが少なく、寂しさを感じています。えんぱーくを中心として人の流れが生まれ、以前のような活気ある大門商店街になっていくことを望みます。

## 市議会レポート

### 秋の議会報告会を開催します

10月中の5日間、議会報告会を開催します。

今回は、9月定例会で行われた平成24年度の決算報告に関する各常任委員会の審査経過や結果とともに、春の議会報告会に続いて信州Fパワープロジェクトに関する報告をいたします。議会報告会は、地域の課題、市政全体の課題について皆様との意見交換を行い、今後の議会活動に反映していくことを目的としています。

### ■ 第5回議会報告会

開催日	時間	場所
10月15日(火)	午後7時～9時	宗賀支所
10月17日(木)		北小野地区センター
10月18日(金)		洗馬支所
10月19日(土)		広丘支所
10月21日(月)		高出地区センター

お申し込み、参加費は不要で、開催地区に限らず、どなたでもご参加できます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 12月定例会の予定

11月29日	開会日
12月 9日	代表・ 一般質問
10日	
11日	
12日	委員会審査
13日	
16日	
17日	閉会日
20日	

会議の日程は変更になる場合があります。

**本会議を生中継しています!**  
テレビ松本ケーブルテレビの「塩尻市行政チャンネル(J706)」で市議会本会議の生中継を行っています。本会議開催の一週間後に録画放送も行っています。また、市議会ホームページでもインターネットによる生中継・録画放映を行っています。ぜひご覧ください。

### 議会あれこれ

◆8月の全員協議会で市長が議員報酬削減まで提案してきたため混乱した。議員は自分たちで削減することを議会に提出できるからだ。

他市の状況を見ても議員が自ら決めているし、削減額もほとんどが3%から5%となっている。

◆監査報告書は重い。

ホームページで市民に公表されている監査委員の意見。塩尻市の将来が誤った方向に進まないように、法律違反をしないために、教訓としていきたい。職員は真摯に受け止めた仕事に取り組んでほしい。重みを確認した定例会でした。

◆議会の使命は、自治体政策の最終決定と執行機関が実施する行財政事務や事業が適法、適正、公平、効率的か、監視すること。従って、議場は議員の主戦場、質問は、要望やお願いやお礼の言葉を述べる場ではない。お互いに気を付けて質問に徹しましょう。

### 議会基本条例推進委員会 広報部会

- ◎鈴木 明子 ○宮田 伸子
- 五味 東条 横沢 英一
- 山口 恵子 古畑 秀夫
- 永井 泰仁

◎部会長 ○副部会長